

うりずん見学・ひばりクリニック訪問診療同行の感想

久喜在宅クリニック 熊懐 真吾

この度はお忙しい中、うりずんの見学と訪問診療同行をさせていただき、ありがとうございました。

私は普段は埼玉県北部で成人（高齢者）を中心に訪問診療をしています。北関東では地域によっては成人もさることながら小児在宅医療の受け入れ態勢は非常に不足している現状があり、小児科専門医以外も小児在宅医療の体制構築に係るための研修を受けておく必要性を感じ、今回ひばりクリニックの訪問をお願いさせていただきました。

まず、うりずんでは重度障がい児の日中預かり事業を見学させていただきました。職員の方が皆明るく生き生きと働いていらっしゃるのが印象的でした。建物も利用者が快適に過ごせるよう木材を多く利用した暖かみの広く開放感のある空間で、排せつケアの空間を別に設けてあったりや感染対策の個室が用意されていたりなど細やかな心配りを感じました。

全国的には障害を持たない児の保育施設や病児・病後児保育施設ですらも不足している中で、重度障がい児の日中預かりを民間で実現しているというのは本当に素晴らしい事だと思います。

育児や介護は周囲も本人も個人の問題と捉えがちですが、障がいや要介護状態は我々の身近にいつでも起こり得るものですし、育児や介護を行う家族が日中預かり事業を利用する事で可能になること（働くことや、一休みすること）は、本来だれもが保障されるべき基本的な人権です。国や自治体の果たす役割は大きいのですが、たとえ微力であっても我々一人一人も自分事として自分のできる範囲からの助けあいや働きかけを考えていくことが必要と思いました。

次に、訪問診療同行では小児、成人の訪問診療に同行させていただきました。足手まといになりながらも、日頃の疑問点をあれこれ質問させていただきました。丁寧にお教えいただき、ありがとうございました。

高度な知識と技術を当然の前提としながらも、利用者様・御家族一人一人との深いコミュニケーションを大切に、年齢と疾患を問わず住み慣れた地域で暮らしたいという希望に寄り添う、高橋先生の姿勢には医療の原点を見た気がしました。

小児利用者様の訪問では私も童心に返りカエルの被り物とダンスを御一緒させていただきました。

経験と人格に裏付けられた高橋先生の診療を私が一朝一夕に真似できるものではありませんが、今一度自らを省みて、今後の診療に生かして行ければと思います。

今回は短い時間ではありましたが、高橋先生をはじめ、ひばりクリニック及びうりずんのスタッフの方々におかれましては、見学研修を受け入れてくださり、本当にありがとうございました。今後とも御指導御鞭撻のほどよろしくお願い致します。